

特別支援室には“特別支援コーディネーター”が在室しています。
宮城学院女子大学における特別支援コーディネーターは、
以下のような支援を担当しています。



- ① 特別な支援が必要な学生の実態把握と合理的配慮に関するアセスメント
- ② 特別な支援が必要な学生やその保護者との面談
- ③ 特別な支援が必要な学生に対する学生生活支援と修学支援の提供

面談を行い、大学生活や修学で困っていることについて一緒に整理します。具体的な困りごとについては対策グッズや便利ツールなどをご提案したり、問い合わせ可能な学内部署をご案内したりします。

障害や疾患等を理由に修学において特別な支援を必要とする場合には、合理的配慮のためのアセスメントを行います。また、特性に合わせて、大学生活で必要な支援を一緒に考えます。定期的に面談を行い、必要な支援やそれによる効果を確認しながら、主体的に生活できるようにサポートします。

④ 学内外との連携

学内部署をはじめ、就労移行支援事業所や医療機関などといった学外機関とも情報共有し、連携しながら修学支援を行います。

⑤ ピア・サポーター養成やその研修

ピア・サポーターを募集し、その養成のための研修会も行っています。

大学生活で特別な支援を必要としている場合は、
「特別支援室」に気軽にお問合せください。

